

上小阿仁村教育委員会に
関する事務の点検・評価報告書
(平成26年度対象事業)

平成27年8月

上小阿仁村教育委員会

【参考】地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抄）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

I 点検・評価の趣旨、実施方法等

1. 点検・評価の趣旨

上小阿仁村教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の趣旨にのっとり、開かれた教育行政を推進するために、平成26年度事業について学識経験者の知見を活用した点検及び評価を実施し、報告書にまとめました。

この「点検・評価報告書」は、議会に提出するとともに、点検及び評価の内容に基づき、事業や施策の改善を図りながら、今後のより効率的で適正な事業の執行に資するものとしします。

2. 点検・評価の対象

平成26年度に実施している事業や施策のうち、教育委員会の年間活動計画の運営状況と、総務学校班・生涯学習班の課題や目標として定めた19事業を選定し、点検及び評価を行いました。

事業の選定にあたっては、活動内容の精選に努め、重点項目として点検・評価の対象としました。

3. 学識経験者の知見の活用

上小阿仁村教育委員会では、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するために、「上小阿仁村教育委員会評価委員会」を設置しており、点検及び評価の客観性の確保に努めています。

4. 点検・評価の実施方法

事業や施策の評価表に基づき、教育委員と事務局担当班による事業や施策の検証と自己評価を実施するとともに、上小阿仁村教育委員会評価委員から意見及び評価をいただきました。

5. 「報告書」の作成計画

- ① 教育委員会に関する事務の点検及び評価の内容について協議
- ② 教育委員及び事務局担当班による事業と施策に対する自己評価
- ③ 評価委員会において、意見・評価について協議
- ④ 評価委員会の意見・評価を加えて、「報告書」を作成
- ⑤ 教育委員会8月定例会で、「報告書」について議決
- ⑥ 「報告書」を9月に議会へ提出

II 点検・評価の結果

1. 教育委員会（教育委員の自己評価と評価委員の意見・評価）

※ 達成度について

A（達成している） B（概ね達成している） C（達成していない）

◎ 教育委員会（教育委員に係わる内容）の年間活動計画と運営状況			
活動内容－1	教育委員会会議の開催状況	達成度	B
点検・評価 （課題等）	<p>定例教育委員会はほぼ月1回のペースで開催され、定例会での詳細な事務報告等の内容から、国や学校・村の動向を把握することができた。特に、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律については、多くの時間を割いて学習会を連続して行ない理解を深めることができた。</p> <p>（課題等）</p> <p>会議の内容については、事務報告を簡潔にしたり、課題の発見や考察に努めるなど、話し合いを充実させるための方策を通して、より活発な意見の交換を行っていく必要がある。</p> <p>今後とも、教育委員会会議の開催回数や弾力的な持ち方についても検討していきたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>昨年は、教育委員会制度法律改正に伴い、改正内容等について学習されたようであり、充実した会議が開催されたと推測され評価できる。</p> <p>今後も、会議議題・内容等を考慮し、委員の皆さんの要望により月1回開催を目指していると考えられるが、会議の開催回数にはこだわらずに必要なに応じた会議の開催を検討しながら進めて行っていただきたい。</p>		
活動内容－2	教育行政の運営に関する基本方針の策定	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>全体構想の策定により、学校教育と社会教育の目指す方向性を明確にすることができた。また、村内外の行事にも積極的に参加し、委員一人ひとりの意識の向上につながった。</p> <p>（課題等）</p> <p>全体構想が抽象的にならないように、村の特色を鑑みた内容の検討を行ない、村民にも啓蒙して理解を深めていく。また、対応が弱いと感じられる項目に対しては対応策を講ずるなど、年に1度、内容を検討する機会を設けていきたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>評価できる。課題等の解決に向け、今後の取り組みについて努力された。</p>		

◎ 教育委員会（教育委員に係わる内容）の年間活動計画と運営状況

活動内容－ 3	教育環境の整備と学校支援の推進	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>教育環境を整備するための予算計上や、学校支援がともに的確に行なわれた。また、学校支援地域コーディネーター及び地域の支援活動が良好に行なわれるなど、特色ある小中学校の教育活動に反映されている。</p> <p>上小阿仁村学校給食調理場の完成や太陽光発電装置など教育環境整備等に予算が適切に執行されていた。</p> <p>特別支援学級の設置や児童生徒の学習・生活サポート支援員の配置等、特別支援教育にも十分に配慮されていた。</p> <p>（課題等）</p> <p>学校給食調理場の建設や太陽光発電の設置など予算の計上や支援は十分配慮されているが、地域住民との交流の機会が少ない。地域住民に児童生徒の活動に対する理解を得るとともに、学校支援の継続と内容の充実を推進していきたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>教育環境の整備・学校支援の推進状況は評価できる。今後とも学校支援の継続や課題解決への取り組み、予算措置等について努力していただきたい。</p>		
活動内容－ 4	上小阿仁村「教育集会」の開催	達成度	B
点検・評価 （課題等）	<p>村の教育関係者が共通理解を図るために意義のある行事なので継続することが望ましい。普段ほとんど話すことのない関係職員と気軽にコミュニケーションのとれる「教育集会」のもつ意味は大きいと考える。特に新任の職員には上小阿仁の教育に触れる最初の機会であり有意義であった。</p> <p>（課題等）</p> <p>関係者に「教育集会」の内容について意見を求め検討することができなかったことが大きな反省点として挙げられる。</p> <p>集会における関係職員とのコミュニケーションは年々よくなってきているが、1村・1園1校として理解を深め、意義のあるものにするためには、集会の内容に更に工夫が必要である。講話等の内容についても型苦しく考えず、身近なテーマや普段研究されているもの等を取り上げていきたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>評価できる。小・中・園の問題点を出し合い共通課題を設け、話し合うことも必要ではないかと思われる。</p>		

◎ 教育委員会（教育委員に係わる内容）の年間活動計画と運営状況

活動内容－ 5	教育委員に係わる研修の充実	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>全県・東北大会等の研修には、委員全員が積極的に参加することができ、その内容を深める絶好の機会となった。特に、教育委員会制度の改正や道徳の正式教科化などについて理解を深めることができた。また、県の教育に関し、外部講師からの評価を聞く機会があり、有意義であった。</p> <p>（課題等）</p> <p>全県大会では事後に講話記録が送付され、その内容を再度確認し深めることができた。他の研修でも終了毎にポイントを整理し、共有するとともに、研修会参加後の話し合いを大事にしていきたい。</p> <p>また、今後とも研修には問題意識を持って積極的に参加し、新教育委員会制度への移行に伴い、理解を深めながら必要な施策の実行に対応できるよう努めていきたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>評価できる。新教育委員会制度になっても基本的には変わらないと考えます。より充実した研修ができ、成果をあげられるよう期待する。</p>		
活動内容－ 6	学校訪問等による教育状況の掌握と激励	達成度	B
点検・評価 （課題等）	<p>計画訪問、儀式、諸行事への出席を通して学校経営や児童生徒の成長ぶりが掌握できた。特に、小中併設校の特徴が経営に活かされている。</p> <p>「こあに集会」が土曜日に開催され、より多くの方々に参観していただいたことは有意義であった。児童生徒の発表力、内容の緻密さには感心させられるとともに、村の抱えている問題にも大いにヒントになった。</p> <p>（課題等）</p> <p>児童生徒の状況に関しては継続的な理解が必要である。従来の諸行事以外にも「こあに集会」等への参加を行い、実際に交流する機会を増やすことにより理解を深めながら、教育状況の掌握や児童生徒への激励に努めていきたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>評価できる。児童・生徒との意見交換等もできれば、子供達の状況や子供目線での大人とは違った考えも把握でき、委員の皆さんとの距離感も近くなると考える。一考されてみてはどうか。</p>		

2. 学校教育（事務局担当班の自己評価と評価委員の意見・評価）

※ 達成度について

A（達成している） B（概ね達成している） C（達成していない）

(事業名)『特色ある教育活動』の推進			
活動内容－1	郷土芸能の伝承活動（小4～中3）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>○ 小沢田駒踊り ○ 大林獅子踊り ○ 八木沢番楽</p> <p>学校の教育活動として小学校5年生から中学校3年生まで全員が一丸となって計画的に取り組んでいる。村の伝統行事を受け継いでいこうとする強い思いが感じられるとともに、児童生徒数の減少から今後は小学校3年生からの取り組みも考えられる。</p> <p>小学生を巻き込みながら、中学校の全生徒が取り組んでいることは、他の学校には見られない大きな特色である。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>児童生徒数が年々減少しているにもかかわらず、工夫して良く取り組んでいる。評価できる。</p>		
活動内容－2	農園・花壇活動（小中学校全校児童生徒）	達成度	C
点検・評価 （課題等）	<p>学校農園に関しては、平成26年度は学校給食調理場改築工事のため実施できなかったが、プランタによる花壇活動に取り組んだ。農園活動は27年度から再開する。</p> <p>学校田での稲作りは例年どおりの取り組みができた。田植え作業から収穫までの活動を通して食育とも関連させて取り上げることができた。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>今後の取り組みに期待する。</p>		

(事業名)『特色ある教育活動』の推進

活動内容－3	海辺の町宿泊体験学習（小学校）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>○ 4～5年生 八峰町での宿泊体験学習（1泊2日） 天候が悪く1週間ずれたが、例年どおり「白神体験センター」に宿泊し、シーカヤックや海水浴、漁師の料理体験等、普段触れあう機会のない海での活動を通して、村と海辺の町との違いやそれぞれの良さを学習できた。</p> <p>○ 6年生 函館修学旅行に北海道木古内町での宿泊体験学習を加える。（2泊3日） 修学旅行の日程に加えた木古内町での漁村体験は、漁師の町での自然や文化、産業を直接見聞きすることにより、村を見直す良い機会となった。集団行動の必要性を認識すると共に友達や教師と一緒に生涯の思い出を作ることができた。 木古内町と函館市の自主研修では、自分たちで考えた手作りの村のマップで村のPR活動に努めた。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>本村にはない自然体験はもちろんのこと、他地区に向けて「村」を発信させた活動は大いに評価できる。</p>		
活動内容－4	小学校本物体験・芸術鑑賞（小1～小6）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>なまはげ太鼓「男鹿っ鼓」の演奏会が行われた。勇壮で迫力のある太鼓の響きに圧倒されながら演奏を楽しんだ。優れた芸能に携わる人たちの演奏を鑑賞し、また、太鼓演奏実体験を通して、情熱を持って努力する人達の生き方を学ぶことができた。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>本物にふれる体験は、大きな学習効果を生む。評価できる。</p>		

(事業名)『特色ある教育活動』の推進

活動内容－５	外から村を見る宿泊体験学習（中学校）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>○ 県庁所在地での宿泊体験学習（中１）→ 秋田市 秋田市や周辺地域を起点とし、青少年交流センターに宿泊しながら、なまはげ伝承館、真山神社、GAO、秋田市民族芸能伝承館、セリオン、県立博物館等の体験活動は、日常の学習内容を深めるとともに、「外から村を見る」というねらいに迫ることができ有意義であった。</p> <p>○ 近隣の県での宿泊体験学習（中２）→ 青森県弘前市 板柳町ふるさとセンターでのりんご加工工場見学、リンゴ園見学、摘花体験等、隣県での名産品の活用状況や実体験を通して得るものが大きく、生徒達にとって地元上小阿仁村について考えるよい機会となっている。そのことが体験学習終了後の報告内容にも表れており充実していた。</p>		
評価委員の 意見・評価等	村について考える良い機会となっていた。		
活動内容－６	中学生本物体験・演劇体験（中１～中３）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>本物体験として、日本最古の芝居小屋である康楽館の見学と常打芝居の鑑賞を通して、日本の伝統と文化に触れることができた。</p> <p>また、環境教育の一環としてエコタウンセンター等の見学をし、県内での環境・リサイクルの状況について学ぶことができた。</p> <p>生徒達は将来の職業選択や夢の実現に向けて、意識の高揚を図るよい機会となった。</p>		
評価委員の 意見・評価等	意義ある体験を積んでいる。継続してほしい。		

(事業名)『特色ある教育活動』の推進

活動内容－ 7	先輩に学ぶ集会（小学校）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	秋田民話の会 岩谷 作一氏、金田 京子氏による民話を聴く集会が行われた。秋田県内に伝わる「民話」を聞き、故郷の郷土や人々の暮らしに関心や親しみを持つとともに、豊かな心を育てる機会になった。		
評価委員の 意見・評価等	講師選択に苦慮されていると思うが、心根を育む良い機会となっていたようである。一定の成果が得られていると思われる。		
活動内容－ 8	先輩に学ぶ集会（中学生）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	「高校説明会」では、上小阿仁中学校出身の高校生を招いて現在の高校を選んだ理由や高校生活の様子などの話を聞く集会を開き、進路選択に役立てることができた。 また、秋田いすず自動車勤務の金子未里氏からは、スキーを通して学んだ生き方やメンタル面、礼儀作法の講話を聞き、夢に向かって努力する事の大切さを学ぶことができた。		
評価委員の 意見・評価等	目前の進路選択に向けて、更には将来の生き方に関わる講話等、工夫された内容だと思う。		

(事業名) 学校支援地域本部事業

活 動 内 容	地域の人材活用と教育活動の充実・交流の拡大	達成度	A
点検・評価 （課題等）	学校では、学校支援地域本部事業と連携しながら、地域の人材活用により子どもの教育活動の充実を図っている。地域コーディネーターとの連携がその機能を十分果たしており、学習や正課クラブ、読み聞かせ等を始め、学校の「特色ある教育活動」にも大きく貢献し成果を上げることができた。		
評価委員の 意見・評価等	地域コーディネーターとの連携がうまく機能しており、学校教育の成果をあげていると思われる。		

(事業名) 学校生活サポート事業

活動内容	小・中学校普通学級への生活サポート員の配置	達成度	A
点検・評価 (課題等)	昨年引き続き、学級支援のため、小学校に2人・中学校に1人を配置した。子どもの実態に応じ、クラスの枠を超えて弾力的に子ども達を支援することができ、学校生活の安定を図ることができた。 学級担任とサポート員の適切な支援を通して、日常の教育活動や行事に子ども達の成長が見られ、サポート員配置の成果が現れている。		
評価委員の 意見・評価等	一人ひとりの実態に応じたきめ細かい指導がなされている。サポート員の配置は今後も継続していただきたい。		

(事業名) 外国青年招致事業

活動内容	NETを効果的に活用した小・中学校の外国語活動と英語指導の充実	達成度	A
点検・評価 (課題等)	小学校の英語活動と中学校の英語において、母国語が英語であるNETの授業(TT)を受けることで、実際の英語の発音や学習活動に子ども達が生き生きと意欲的に取り組んでいる。また、NETが日常の教育活動にも積極的に関わり、外国の文化やスポーツなどを知ることができ子ども達により影響を与えている。		
評価委員の 意見・評価等	今後もより充実した取り組みを期待したい。		

(事業名) 各種検査・調査・検定試験に対する費用の助成

活動内容－1	知能検査・全国学力調査（市販）の実施	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>知能検査は、一人ひとりの基礎能力と学力との相関を捉えて児童生徒の実態を把握する上で極めて有効であり、全額補助している。</p> <p>全国学力調査（市販）は小学校2年以上の学年と中学校全学年において実施し、全額を補助している。前年度の児童生徒の学習状況を的確に捉え、本年度の学習計画に効率よく反映させることができることから貴重な調査である。</p> <p>2つの検査と調査の有効活用が期待される。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>諸検査によって学力を客観的に捉えることは重要である。日々の授業改善につながるよう期待する。</p>		
活動内容－2	漢字検定、英語検定等への助成と積極的な活用	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>小学生への漢字検定、中学生の英語検定の1回目については、全員受検とし全額助成した。学年で達成すべき目標に向けて意欲的に取り組み効果が得られた。</p> <p>それぞれ2回目以降やその他の受検（漢字・算数・数学）については半額助成とし、学年のレベルを越えた級へ挑戦する姿が見られるなど成果があった。</p> <p>検定に対する児童生徒の意識の高揚につなげていきたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>他地区にはない取り組みである。子どもたちの動機づけを確かなものにしてほしい。</p>		

(事業名) 登下校・新入学児童生徒等に係わる支援事業

活動内容－１	新入学児童生徒に対して入学祝い品の贈呈と助成	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>○ 小学校 → ランドセルの贈呈 小学校新入学児童にランドセルを支給し、保護者負担の軽減を図った。保育園の卒園式での贈呈が好評である。</p> <p>○ 中学校 → カバン・ヘルメットの半額助成 中学校新入学生徒の通学用カバンの購入・自転車通学生徒のヘルメット購入に対して半額を補助し、保護者負担の軽減を図った。</p>		
評価委員の 意見・評価等	保護者の負担軽減が図られており、評価できる。		
活動内容－２	小学生のバス通学者に対する定期代の購入費補助	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>小学生の通学について、通学時の安全確保や保護者の負担軽減を図るために、バス通学者に定期券を支給している。</p> <p>登下校の安全については、バス通学・徒歩通学の状況を十分掌握して指導の徹底を図っていきたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	保護者の負担軽減が図られており、評価できる。		

(事業名) 低学年における指導者を要請した水泳指導の充実			
活動内容	小学校1・2年生を対象とした水泳教室の開催	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>小学校1・2年生の児童を対象に、初歩的・基本的な泳ぎ方を身に付けさせるために、3名の指導者を要請し水泳指導の充実を図った。昨年に引き続き2年目の開催となり、子ども達は楽しみながら意欲的に取り組んでいた。</p> <p>2日間で見違えるように上達し、基本的な泳ぎ方を身に付けるとともに、他の泳ぎ方にも挑戦するなど多くの成果が見られた。</p>		
評価委員の 意見・評価等	水泳は早い時期での正しい指導が重要である。評価できる。		
(事業名) 校舎等改修補修工事事業			
活動内容	校舎の改修工事等の施工により、安全で快適な学習・生活環境の整備	達成度	B
点検・評価 (課題等)	<p>○ 音楽室カーテン掛け替え修繕工事 音楽室の遮光カーテンが経年変化で劣化した為、交換を行った。学習環境の整備とともに、楽器の保護と防災加工は時間に比例して劣っていく事から、新しく防災処理を行ったものを使用する事で、火災や地震等、万が一の際の安全も図られた。</p> <p>○ 野球場裏物置屋根塗装工事 経年変化による屋根塗装の塗り直しを行った。安全面や周りの景観からの改善を図り環境を整えることができた。</p> <p>校舎等の補修については今後も年次計画で対応しながら、学習・生活環境の整備を図っていきたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	的確な年次計画のもと（臨機応変的な対応等も含めて）、今後も環境の整備・充実を図ってほしい。		

(事業名) 上小阿仁村学校給食調理場改築工事事業			
活動内容	給食センターの老朽化による改築工事	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>給食センターの老朽化により改築工事を行った。上小阿仁小中学校敷地内に渡り廊下を設けて新築し、平成26年12月25日に「学校給食調理場」が完成した。最新の衛生管理基準で、平成27年1月14日から、より安全・安心な給食の提供ができるようになった。</p> <p>調理機器も新たな物を多く取り入れ、調理員の安全面や作業の効率化、また、より多くのメニューの提供が可能になった。専用の見学ホールを設けて児童生徒が自由に見学をする事ができるため、食育にも配慮した施設になっている。</p> <p>なお、学校給食調理場は平成27年1月1日より、これまでの「共同調理場」から「単独実施校」となっている。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>より充実した学校給食が期待される。食育の視点にも配慮されており、今後の更なる活用・充実を期待したい。</p> <p>冬期間において、学校給食調理場と隣接する体育館の落雪により雪害が心配される。除排雪に万全を期してほしい。</p>		
(事業名) 太陽光発電設置工事事業			
活動内容	全額県補助による太陽光発電設置工事	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>上小阿仁小中学校敷地内に太陽光発電を設置した。集光追尾型のため、太陽の位置に向かうように常に動いている。毎日の発電量も確認できるため、環境教育に活用する事もできる。</p> <p>また、発電した電気は学校施設全体の電気として消費されるため、電気料の軽減が図られた。災害等で避難所になった場合は、蓄電池に溜めた電気を使用する事ができるため、防災機能の強化が図られている。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>今後、多方面での活用が期待される。「管理」等、万全を期してほしい。</p>		

3. 社会教育（事務局担当班の自己評価と評価委員の意見・評価）

※ 達成度について

A（達成している） B（概ね達成している） C（達成していない）

(事業名) 青年層の生涯学習ボランティア活動の推進			
活動内容－1	公民館行事への中高校生・青年層の参加促進	達成度	B
点検・評価 (課題等)	<p>○ 芸能まつり・生涯学習発表会への参加 平成25年度の芸能まつりで好評であった北秋田市のダンスキッズグループ（小中学生）に今年度も特別出演をしていただき、観客を大いに沸かせた。残念ながら地元の中高生の参加は無かったが、今後公民館講座等をきっかけに積極的な参加を呼びかけたい。</p> <p>生涯学習発表会については、小中学生の合唱や総合型クラブスマイルによる太鼓の成果発表など活躍がみられた。しかし、例年同じ顔ぶれとなっているため、参加人数の増加や新規団体の参加促進に努めたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>地元の参加だけにこだわることはない。北秋田市の小中学生の参加もあり、生涯学習発表会には顔ぶれが同じでも、村の子供たちが合唱や太鼓演奏等を発表しており、これまでの取り組みは評価できる。</p>		
活動内容－2	高校生・青年層対象の生涯学習ボランティア養成講座の実施	達成度	B
点検・評価 (課題等)	<p>○ 高校生・青年層のボランティア活動の促進 平成27年2月7日に開催された「ミニかまくらづくり」へは多くのボランティアのご協力をいただいた。昨年度と同様に今年度もかまくら作りの高校生ボランティアを募集したが、残念ながら今回はボランティアの申込はおらず、来年度への課題となった。</p> <p>今年度の新たな取り組みとして、八木沢番楽講座を企画したところ少数ではあったが、地元小学生の参加と武蔵野大学ボランティアの参加があり、八木沢番楽を学ぶことのできる有意義な講座となった。八木沢番楽を継承していく取り組みにつながるよう講座への参加を促進していきたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>八木沢番楽講座には、小学生や武蔵野大学生の参加があり、有意義な講座となったとのこと、評価できる。今後も取り組んでもらいたい。</p>		

(事業名) 高齢化社会に対応した生涯学習の充実

活動内容－1	主体的な活動を目指すことぶき大学の充実	達成度	A
<p>点検・評価 (課題等)</p>	<p>○『ことぶき大学』 〈内容〉・開講式 ・小学校交流会 (中止)・保育園交流会 ・高齢者レクリエーション ・移動研修 (中止) ・修了式 (地域おこしフリートークライブ)</p> <p>昨年度に引き続きことぶき大学の目的である「健康づくり・仲間づくり・生きがい作り」をテーマとし、様々な事業を実施する事ができた。</p> <p>開講式での交通安全教室では、秋田県警察本部による寸劇や交通安全指導車による交通ルールの擬似体験が実施され、交通マナーについて再確認を行った。小学生との交流会も企画をしたが、学校で感染症が流行したため本年度は中止とした。また、移動研修についても申込者数が少数であったため中止としている。今後は開催時期等について検討をする必要がある。</p> <p>その他、村立図書館見学やロコモ予防教室、保育園との交流事業など、ことぶき大学生が主体的に活動できる内容であった。</p> <p>今後も多くの村民にことぶき大学に加入していただき、活発で意欲的な活動となるよう努めていく。</p>		
<p>評価委員の 意見・評価等</p>	<p>ことぶき大学の運営、活動内容は評価できる。新入生が増えるよう努力してほしい。</p>		

(事業名) 高齢化社会に対応した生涯学習の充実			
活動内容－2	豊かな体験や知識・技術・特技を生かす場の拡充	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>○ 絵手紙講座 ○ 囲碁大会 (お盆・新春)</p> <p>○ レクダンス教室 ○ ミニかまくらづくり</p> <p>24年度から開催している絵手紙講座を今年度も開催した。村の絵手紙サークルも継続して活動しており、講座の開催は講師の指導を受けられるため、日ごろの学習を見直す良い機会となっている。</p> <p>絵手紙サークルの作品や写真クラブの作品については、生涯学習センターに常設展示しており、学習の成果を披露する場が設けられている。</p> <p>前年度、リズムダンス教室を開催した受講者からの要望で、リズムダンスより運動量の少ないレクリエーションダンス教室を開催した。参加者は少数ではあったが、講座開催日以外にも自主的に集まって練習するなど意欲的に取り組む姿が見られた。</p>		
評価委員の 意見・評価等	評価できる。参加者数にこだわらない開設を希望する。		
(事業名) 家庭教育の充実			
活動内容－1	保育園・小中学校との連携協力による家庭教育学級や研修会の実施	達成度	C
点検・評価 (課題等)	該当事業を実施できなかった。県で実施している出前講座等の活用も視野に入れ、今後学校やPTAと協力して事業の実施ができるよう努める。		
評価委員の 意見・評価等	少子化に伴い、家庭での教育が難しくなっていると思う。課題としている事業を実施してほしい。		

(事業名) 家庭教育の充実			
活動内容－ 2	家庭教育相談体制の充実	達成度	C
点検・評価 (課題等)	該当の相談体制を確立することができなかった。幅広く専門性のある分野であるため、適切な関係機関と連携できるよう努めたい。		
評価委員の 意見・評価等	課題解決に努力してほしい。		
(事業名) 学社連携の充実			
活動内容－ 1	地域人材の発掘・活用	達成度	A
点検・評価 (課題等)	学校支援ボランティア名簿を地域コーディネーターが作成しており、地域にどんな分野のボランティアがいるのかを、学校側が把握できるようになっている。 体験型の授業等へのボランティアは学校側からの需要も高く、今後も継続した人材の確保に努めたい。		
評価委員の 意見・評価等	評価できる。今後も努力してほしい。		
活動内容－ 2	世代間交流事業の推進	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 八木沢番楽講座 ○ ミニかまくらづくり 今年度新たに開催した八木沢番楽講座では、参加した小学生、ボランティアで来村していた武蔵野大学生、講師を務めた八木沢番楽保存会の方々や地域活性化応援隊など、様々な世代間が交流できる事業となった。 また、ミニかまくらづくりでは参加した親子やボランティアグループなど、大人から子どもまでの幅広い世代が交流するイベントとして定着している。		
評価委員の 意見・評価等	本村のような地域は、必要な事業であり継続してほしい。		

(事業名) 生涯読書の充実			
活 動 内 容	親子で読書する機会の充実	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>前年度同様、生涯学習週間期間中に図書館において親子参加型の工作イベントを開催した。参加者は少数ではあったが、今後も親子で図書館に来館していただけるような工夫を継続したい。</p> <p>保健センターと連携し、ひよこの会（未入園児交流会）開催時に出張図書館として図書の貸出を行うなど、乳幼児からのブックスタート事業にも努めている。</p>		
評価委員の 意見・評価等	親と子が一緒に読書や工作などをする活動は評価できる。		
(事業名) 生涯学習推進体制の充実			
活 動 内 容	各種委員（社会教育委員・生涯学習奨励員等）の 役割の明確化と研修の充実	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>社会教育・生涯学習に関係する委員が各々の役割を十分に理解し公民館事業へ積極的にご協力をいただいております、体制が整っている。</p> <p>芸能公演部会・文芸美術部会の協力による芸能まつり・生涯学習発表会を開催し、出演者の熱演とそれを楽しみにしている村民に支えられて盛会裡に終わることができた。</p> <p>郷土史料部会と文化財保護審議会による合同研修を予定したが、諸事情により次年度へ繰越となった。</p> <p>3月には、上小阿仁村「食農観丸ごと推進協議会」の案内人育成事業として、当学習センターの郷土資料室の見学が開催された。講師として郷土資料部会員が来館者へ「郷土資料室」の説明を行うなど、事業実施に向けて尽力していただいた。</p> <p>生涯学習奨励員の研究大会では、生涯学習と地域おこしをテーマに、「地域おこしフリートークライブ」を開催した。奨励員と地域おこし協力隊、地域活性化応援隊による意見交換や情報交換を行い村について考える一日となった。</p> <p>図書館協議会では県立図書館を来訪し、県の図書館運営や図書の展示・蔵書方法について研修をする事ができた。</p>		
評価委員の 意見・評価等	評価できる。今後も継続した活動を期待したい。		

(事業名) 人材の発掘と積極的な活用			
活動内容－1	新たな人材の発掘（既存人材リスト＋学校支援ボランティアなど）	達成度	B
点検・評価 （課題等）	<p>地域コーディネーターを通じ学校支援ボランティアの募集をし、名簿整備を毎年度行っている。</p> <p>引き続き公民館や学校で需要のあるボランティアの募集をするとともに、隠れた特技を持つ人材の発掘に努めたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	人材の発掘は大変重要であり、引き続き努力してほしい。		
活動内容－2	サークル活動の学習成果を生かす場の拡充	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>生涯学習センター等を利用している各種サークル等の練習成果が芸能まつりや生涯学習発表会で披露され、多くの村民から好評を博した。</p> <p>その他文化系のサークル（写真・絵手紙・スレッドクラブ等）も学習センターへの常設展示や生涯学習週間での展示を行ったり、俳句や絵手紙を「記念文集」へ掲載するなど、学習の成果を発表する場を少しずつ拡大してきている。</p> <p>平成26年度は村内の芸術関係者が一堂に会し、村の芸術文化について意見交換を行うなど、活性化する動きが見られた。会議の結果を受け、村内のサークル等の活動紹介を「広報」の公民館だよりに掲載するなど、多くの村民へサークル活動を周知できるよう努めている。</p>		
評価委員の 意見・評価等	発表する場は必要であり評価できる。気軽に楽しみながら参加できるような企画を心がけ続けてほしい。		

(事業名) 伝統文化・伝統芸能の継承			
活動内容－1	公民館、地域、学校等の連携による郷土芸能継承活動の充実	達成度	B
点検・評価 (課題等)	<p>継承者が不足している八木沢番楽について、公民館講座として八木沢番楽講座を開催した。参加者は少数であったが、今後も継続的に継承活動へ力を入れながら、継承者の養成に努めていく必要がある。</p> <p>小中学校でも郷土芸能の継承活動の時間を設けており、全ての生徒が小沢田駒踊り、大林獅子踊り、八木沢番楽のいずれかに所属し、郷土芸能を継承していこうと意欲的に取り組んでいる。</p> <p>「KAMIKOANIプロジェクト」や「ふるさとフェスティバル」、「ご当地グルメ秋まつり」等では、村からの協力依頼に応じて大いに活躍している。</p>		
評価委員の 意見・評価等	郷土芸能の保存、継承活動は評価できる。また、小中学校が取り組んでいる郷土芸能継承活動を続けていただきたい。		
活動内容－2	郷土資料の収集、活用の充実	達成度	B
点検・評価 (課題等)	<p>郷土資料部会の活動を通して、学習センターの郷土資料室を整理していただいている。地域センター内にも郷土資料が多く保存されており適宜郷土資料室へ展示している。</p> <p>学校の授業やイベント時に郷土資料室を見学する際は、郷土資料部会員が説明するなど協力していただいている。</p> <p>資料の収集・保管については、今後検討していく必要がある。</p>		
評価委員の 意見・評価等	評価できる。今後も継続していただきたい。		

(事業名) 生涯スポーツ等の充実			
活動内容－1	小学校運動部活動の社会体育移行	達成度	B
点検・評価 (課題等)	<p>野球とミニバスケットボールについては、前年度から社会体育化しており体制が整っている。個人種目については、指導者の確保が必要である競技も多いため、体育協会等の関係者の方々や学校の協力をいただきながら体制づくりに努めたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	評価できる。引き続き個人種目の指導者を確保する体制づくりに努力してほしい。		

活動内容－2	各種社会体育関連行事の開催	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>○チャレンジデー2014in上小阿仁（5月28日） 26年度から初参加となったチャレンジデーでは、多数の村民の皆様に参加していただいた。惜しくも対戦相手の海士町には参加率が及ばなかったが、次年度も引き続きチャレンジデーに参加し村民のスポーツを通じた健康作り、仲間作り等を推進したい。</p> <p>○秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！（9月28日） 26年度初開催となった全県駅伝では、村の部に上小阿仁村として出場した。選手の確保には苦慮したが、選手・関係各位のご協力を得て出場し、見事村の部優勝に輝いた。 次年度は横手市での開催となるが、今年度に引き続いて上位入賞を確保できるよう準備に努めたい。</p> <p>○その他新規事業以外にも混合バレーボール大会、村民登山、スポーツ少年団交流大会、お盆野球（雨天につき中止）、五城目上小阿仁間駅伝競走大会、体育の日記念行事、綱引大会など例年同様関係各位のご協力により開催することができた。 特に、五城目上小阿仁間駅伝競走大会は第50回を迎え、記念事業を実施するなど関係者に甚大なご協力をいただいた。村からは、上小阿仁村体育協会と役場の2チームが参加し大会を盛り上げるとともに、村民の声援を受け大いに健闘した。 26年度から新たな大会や行事も増えているが、引き続き村の社会体育事業の推進について努力していきたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>通年の事業計画による行事の開催は評価できる。 新規事業の企画も考慮してはどうか。</p>		

4. 評価委員会からの意見

昨年度の評価委員会の意見をうけて、点検及び評価の効率化と焦点化を図るための、課題や目標として定めた重点事項の選定が行われている。しかし、十分とは思われないのでさらに選定を進めてほしい。